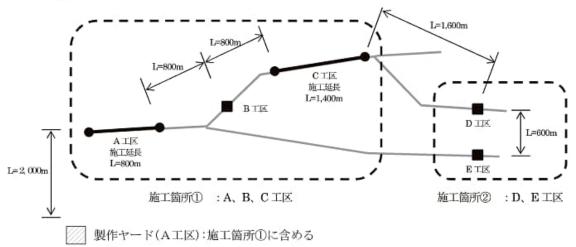
# 14. 施工箇所が点在する工事の積算

### (1) 施工箇所について

施工箇所が点在する場合は、直線距離で1 km程度を超えて点在する範囲について、別箇所として取り扱う。ただし、製作ヤード等については、1 km程度を越える場合でも別箇所としない。

≪施工箇所が点在する工事の例≫



#### (2) 施工規模について

直接工事費の施工規模等の入力条件は、施工箇所(上図の施工箇所①、施工箇所②)毎の数量から選択する。

なお、「施工箇所が点在する工事」で使用する市場単価の施工規模は、基準に記載の「1 工事あたりの」を「1 施工箇所あたりの」に読替えて運用する。

# 15. 快適トイレ設置に要する費用について

設置に要する費用等については、『建設現場に設置する「快適トイレ」の標準仕様(案)』による。 ※兵庫県 HP:「まちづくり・環境」 $\rightarrow$ 「設計・工事」 $\rightarrow$ 「制度・基準」 $\rightarrow$ 「土木の技術管理に関すること」

### 16. 法定福利費

各工種区分の法定福利費の構成比は、「令和6年度「間接工事費の実績変更対象費の割合」及び「法定福利費の割合」について(令和6年3月14日付 国技建管第14号)(国土交通省HP参照)」による。

港湾工事4工種(港湾浚渫、港湾構造物、港湾海岸、港湾防舷材・電気防食)における法定福利費の構成比については、「87-7.「予定価格に含まれる法定福利費事業主負担額概算額」について、予定価格に占める法定福利費の割合(令和46年4月1日以降に入札を行う工事から適用)(国土交通省HP参照)」による。

なお、工種区分が港湾防舷材・電気防食については、港湾防舷材・電気防食区分の法定福利費構成比を採用する。

適用日時	R7. 5. 1	
改定後(訂正後)	2-4 諸経費 測量作業費に係る諸経費は、別表第1により直接測量費(成果検定費を除く)ごとに求めた諸経費率を当該直 接測量費(成果検定費を除く)に乗じて得た額とする。 図書第1	面接測量費 50万円 50万円を超え 1億円を超え
改訂前 (訂正前)	<ul><li>2 - 4 諸経費</li><li>議経費</li><li>(成果検定費を除く)ごとに求めた諸経費率を当該直接測量費(成果検定費を除く)ごとに求めた諸経費率を当該直接測量費(成果検定費を除く)に乗じて得た額とする。</li><li>別表第1</li></ul>	<ul> <li>直接測量費</li> <li>以下</li> <li>1億円以下</li> <li>1億円以下</li> <li>1億円以下</li> <li>1億円を超え</li> <li>1億円以下</li> <li>1億円を超え</li> <li>20.2%</li> <l< td=""></l<></ul>
掲載頁	第2編 測量・調査 2 等業務 接 2編 1節測量業務 P2:14	